お務各文官、鈴木興亞院政 新部長及び堀内外務省東亞 局長との懇談が行はれ、次 局長との懇談が行はれ、次 局長との懇談が行はれ、次

本いて開催、未會有の激戦 より提案されて 大高進 日午後二時半から各國納税 波亂を強想さる 上海競馬場の大スタンドに く通過、これ 大海二千五百人出席のもとに となつた五割 と 上海競馬場の大スタンドに く通過、これ 大海間根界工部局の議決機関 を展開化た市

を展開ルた市参事會議員選 少年 を展開ルた市参事會議員選 少年 となつた五割増税案は事な かりとなつた五割増税案は事な かりとなった五割増税案は事な かりとが これに對しわが方 とど

趙壽山麾下第三十八新編第の集側軍長孫蔚如の率ゐる四集團軍長孫蔚如の率ゐる

交通遮断に或は後方攪

**車擊作戰** 

東京發國通」ドイツの北 東京發國通」ドイツの北 東京發國通」ドイツの北 を といてデンマークの財産を を といてデンマークの財産を と といてデンマーク、ノルウエー にデンマーク、ノルウエー にデンマーク、ノルウエー の 適用を決定し帝國政府に といて・東 にデンマーク、ノルウエー の で、東 にデンマーク、ノルウエー にデンマーク、ノルウエー にデンマーク、ノルウエー にデンマーク、ノルウエー にデンマーク、ノルウエー にデンマーク、ノルウエー

悉

最前線

界の

と會見席上、武漢におけると會見席上、武漢におけると言語である汪精衛氏は十七を訪問せる汪精衛氏は十七を訪問せる汪精衛氏は十七を訪問せる汪精衛氏は十七を訪問せる汪精衛氏は十七を訪問せる汪精の大きない。

平救國による全國統一の實 現近きにありとの信念を固 め得た旨を强調した、汪氏 の談話大要左の如し

第乃至百萬と報ぜられ、西 を傳へられる と傳へられる

にローマ十七日公園通り 伊南國の同盟規約に基く兩 関軍事委員會議は十七日よ りイタリー陸軍省で敷日に 互り開催されること」なつ たが、右會議においては

委員會

一、地中毎時ことが、佛問題を中心とする英、佛の攻勢に對する對抗策の攻勢に對する對抗策

その日く

ユーゴー

0

江精衛氏記者團に所信强調

## 日八十月四 金雪 新雅 B & 5 行 所 AAA 新京日日初 行品用

清川商會

をしたか▼深刻なる住宅紙 型品の不圓滑、底止する」 とに伴ふ世相の悪化等々に とに伴ふ世相の悪化等々に を知らぬ物價の暴騰、 をしたか▼深刻なる住宅紙

つて、益す生活苦に喘ぐ細 を騙り出して街頭を行進さ を騙り出して街頭を行進さ を騙り出して街頭を行進さ を騙り出して街頭を行進さ

談市 義井

和運動に"實踐"期待

つだになし

できない▼今日食べいできない▼今日食べいできないできないである。けれどもその結とはある。けれどもその結とはたか強えた譯でもなければ、家賃が一圓下

日支兩國を固く結んで東亜ーリズ線展げられたこの感激調は、永遠

山に翻した

# 徴兵準備

である、この兵事民籍科又である、この兵事民籍科又である、この兵事民籍科又である、この兵事民籍科又である、この兵事民籍科又である、この兵事民籍科又に敗は徴兵準備事務である。

他これに開聯した一切の事務を擔當し軍管區兵事處と 密接なる連繫の下に兵役制 するもので、近く公布され る施行規則と共に國兵法準

ででは一般を撮張し日、英、米、 は一般と促進されることと は一般と促進されることと は一般と促進されることと が開発でである。 ででは、附常決議左の通り

0

【神戸發園通】新支那國民 ・ 一億の興望を擔ふ特命全権 ・ 大使阿部信行大將一行七十 大使阿部信行大將一行七十 大使阿部信行大將一行七十 一億の興望を擔ふ特命全権 がりの「萬歳々々」の敷い 一等各種團體數千名の打振る 中華兩國族の波を破れんば かりの「萬歳々々」の敷呼 かりの「萬歳々々」の敷呼 れ一路南京への歴史的壯途

地事情を認識

に新機

院拓事業の圓滑遂行を企圖 する満拓の建設部面に對す 地設子會社案なるものも唱 における資金の膨脹を抑制 における資金の膨脹を抑制 における資金の膨脹を抑制 における資金の膨脹を抑制 における資金の膨脹を抑制

を擴充することによつて所 を擴充することによって所 を が直營工事制を實施することに伴ふ物價高にも對處することととなった。 こととなった

通商貿易の

侵犯事態防止

關係國に注意喚起

44に直營工事制

商 

機械工業の

想されてゐる ため、 本年度建設事業は概して なる を は されてゐる 「東京發國通」昭和製鋼所ではかねてコークス/建設生ではかねてコークス/建設生ではかねてコークス/建設生産物處理會社」を設立すべく準備中のところこの程開係當局の諒解を得たので愈ま近く會社設立の運びとなった。

昭和製鋼の 副產物處理

第 錦屋旗梁工塩

新京東二條通り三六

(京染部) 電話③六五九〇番

電話③四二五六

米の航空機が英佛へ行く 鳥に巣あり、彼等の生活 にも安らかさと適當な愉樂 を帶びる を帶びる もので、交戦國の何れたもので、交戦國の何れたもので、交戦國の何れたものではなく、全く善意のチャータ の施工、三の内地資本も、 導入し資本金五千萬圓、 導入し資本金五千萬圓、 地域の油化は水素 の施工、三の内地資本も、 の施工、三の内地資本も、 の施工、三の内地資本も、 の本金五千萬圓、 たが關東局では教務部設 新會社設立 一人のと 宇治茶と世帶道具の店河 家屋改造、店舗の新装こ改造は▲」 ▼遠近、多少に不拘社員御見積多上 三階にて 建築部【土木建築・家屋造作・戦筋コン 工事部 (建築ベンキ・君板一式・キルゾカセイ) 塗裝、看板、温突左官一般工事、 和洋家具、木工一式、建具、戶 修繕工事專門 第一工場大馬路三〇號日本橋南生 電話③三七五五番 (3)五八 

大津總長放送

クライド灣に にロンドン十七日發園通」 パスコットランド西海岸ク 然スコットランド西海岸ク がスコットランド西海岸ク

現る佛備市であると言いれると言いれば、 神であり、イギリスを選び、 神であり、イギリスを表がいた。 神であり、イギリスを表がいた。 神であると言いにより、 神であると言いにより、 神であると言いによれば、 神であると言いれると言いまれば、 神であると言いまれば、 神であると言いまれば、 神であると言いまれば、 神であると言いまれば、 神であると言いまれば、 神であると言いまれば、 神であると言いまれば、 本学リスを軍者しつ なのし、 本学リスを軍者して、 本学リスを軍者して、 本学リスを軍者して、 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれば、 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれば、 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれば、 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれば、 本学のよれば、 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれば、 本学のよれば、 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれば、 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれば、 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれば、 本学のよれる。 本学のよれる。 本学のよれば、 本学のよれる。 本学のよれば、 本学のよれば、 本学のない。 本学の

國兵法施行規則 本月末公布の運び

三千萬全國民がわれらの樂土に綠の夢を實現し文字通り憩ひ

の樂土たらしめんとする「植樹節」は全満民

**廿日午後七時三十分か養園並に新京支部では** 

「會を催すことにない。 とも時三十分から北 とも時三十分から北 とものでは来る

公衆電話登場

日働交換採用

**佐波氏講演** 大森教會收師

急病人が出た、さあお

ま

勤勞の歌も高らかに

の動員

ず市

手長

た光頭に立つ

- 開展副市長 率仕風景(上)と

滿洲技術協會

館で第十六回定期總會を閉 二十日午前十時から軍人會 三十日午前十時から軍人會

對面

日地を取り卷く延長六軒、 電地を取り卷く延長六軒、 のるやうだ、午前九時半市 のるやうだ、午前九時半市 のるやうだ、午前九時半市 も都下三十の官

及び黄龍公園に急ぎ、若き盛觀をみんものと環状道路 植ゑられる緑の木の列に見

の意義大

監など、樹木に對する感

安作用を自然に行つて**ゐる** 防空的も非常に重要なる保

はか 作用、防火、防風、防寒 作用、防火、防風、防寒 にか

遺龍公園に て築しい作業を被ける 一方新京神社ではこれら 関都の人々の象い汗がや がで葉をつけ、花を閉き がで葉をつけ、花を閉き でを結ぶよう天地の神々 に耐願する獣木式が岸水 をに酸かに執行された

趣に杏花の林を實現せんと 過般來大同公園に養成中の 本花苗二千本を配布、滿映 ニニース班はカメラを動員 して汗の淨行を撮影するに 世にしい、更にラヂオは午前 一時二十分から「植樹節の 意義」を放送し、市街の廣

線一色に塗りつさぶれた植 単が貼附され、國都は全く 修養向上會

督界の重鎮佐波亘氏を聘し 東京大森教會牧師で日本基 曾では前 編 晋 新 報主筆現

職得を突破しようと公衆電 名稱に對しても何とかこの 改善に着目研究中で 社に今後の研究と試作を 大場した との公衆電話機は特殊装置 により日満南國貨幣を使用 出來るばかりか自働交換を 採用したため日滿鮮蒙白露 系などの各民族が何らの痛

午後一時より巡閲官一行は 類の監査した 無事終了した がは第四日目は書類監査 からを全般的な講評があ のくち全般的な講評があ のとなると同四時過ぎ がある。 では第四日は書類監査 のとなると同四時過ぎ

學生の家庭を

訪れて見たい

民生部招聘日本教授團來京



99字晩6枚送

養揮、以て樂士文化同上を 王道警察の本将を遺憾なく

奉天驛倉庫火事

た、同期間は た、同期間は た、同期間は

十七日午前二時四十分率天 東第五號貨物倉庫内から登 火間倉庫三貨物倉庫内から登 火間倉庫三貨物倉庫内から登 少の見込である

謙徳實踐へ

食葬御禮奥田シ

ッ I 門外科·皮膚科 内部 李二 性詞 36 展 科 醫學士

松木医院

■徳貴嶷の徹底化を圖り、 ものである

鐵道警護隊廿八日から實施

## 實氏の記念 本年で七回目の植樹節だが 一四の雨に見舞はれて「汗の動行」を妨げられるとい ふ妙な因縁がまつはりつい っ動行」を妨げられるとい ながな因縁がまつはりつい **覽會出品の千三百餘點をそ** で開催好評の代用品發明展 好 週間大連で、 は雨に絶 悪まれた植樹日和 四月一日から一週間奉天でも一萬八千圓の助成金を交も一萬八千圓の助成金を交も一萬八千圓の助成金を交れに氣勢を添へられた同會ではいよいよ廿三日から一週間を取りませる。 二日から 品品

お天氣はと中央観象臺に聞お天氣はと中央観象臺に聞いるである二日の

付なりませら

と上乗日和の有難い診断だ 市內私設社會事業團體代表 **團體代表例會** 

例會を開催、左記事項を附公署側王行政處長以下列席

一、私設社會事業團體收容一、私設社會事業團體收容

代事員日語講

鄉軍第四分會總會

範會員表彰

出札口で掏らる 央通六八糧穀會社員濱地 トに入れて置いた二つ折名 刺入(現金十五圓在中)を すられて警護隊新京驛語所 へ屆け出た

緣

領難部發行、映畫脚本募集 である 事は語る事な語るを発升強明協會主な好評で政府から助成金まで頂戴したことを発して恒常的に使用品といったの、これによって代用品との強明や使用がは是非打破したく、これによって代用品の強明や使用が関係に見から所謂間に合せ品というため、これによって代用品の強明や使用が関係によって代用とな存します。 電3-5243

島通亡新京神社裏南角

大連連鎖街

電話 (三) 一三七五番

充一(二四)さんは十七日 午後四時頃新京鰥京白線出 中後四時頃新京鰥京白線出

**石炭液化等である** 

柳屋の店内に百花爛漫と陳列して御座います花の春にと取寄せました最新流行の代表的逸品、

スショー

と時雨傘

なほ一行の氏名は左の通り 文部省書記官本田弘人、 文部省書記官本田弘人、 京都帝大教授小澤外 京高農教授伊澤外間茂十 三重高農教授伊澤野田高等、 東門平野出見、駐日滿洲 國大使館書記官全選別、 東門平野出見、駐日滿洲 裏門平野出見、駐日滿洲 東門平野出見、駐日滿洲 東門平野出見、東 大教授行口英、明治 東門平野出見、東 大教授行四英、明治

サキソホン時間二千圓盗離 事件につき首警捜査股捜索 の矢先き率天から現品が現 れたので刑事が出張かねて 容疑中の百滙街六○九號建 和寮内同 音樂 院教師 前科 一犯稻寒義文(二五)の寫 第三日日十八日は午前九時 第三日日十八日は午前九時 第三日日十八日は午前九時 第三日日十八日は午前九時 時内情況報告 同署員へ訓辭、巡閱官 行による常識應問を監査して午前九時 で終り、この問署内各係 を監査して明の監査が多級の 監査が多級の でと終り、この問署内各係 を監査して明のの部 一犯稻寒義文(二五)の寫 質を示したところ入質先き の各質店とも同人と間遠ひ 日にいたり遊興銭に窮し去る二十六日合鍵で倉庫に忍 樂院所有のトランペット、市内北安路天理教内新京音 意外犯人は 首警巡閱第三日 音樂院の城 水貨事務所 電方獨逸商社新京市内にて五乃至 当方獨逸商社新京市内にて五乃至 学室至急求む 徳 学 洋 行 徳 学 洋 行 ※ ※ 天 大 北 門 裏 ※ ※ 天 大 北 門 裏 はました事を發見致しました御客様 一六日御來店下さいました御客様 一六日御來店下さいました御客様 一次日の方は弊店にお預り致し でを若干置き忘れてお歸り でを若干置き忘れてお歸り 貨室を求む アパートにて(自炊可能の場所) アパートにて(自炊可能の場所) 市内目抜の場所 但し住業性 木人直接面談の事 仲介者は御崎り 本人直接面談の事 仲介者は御崎り 本人直接面談の事 仲介者は御崎り 集募 声眼堂 トラック譲度し 電(2)第一三六番 古山 新京昌平衡二二五 古 一、現場技術員 御希望の方は電③六九九二番目下使用中 しま 電空記五三五番 組

专门即

東洋商

圖

門事

科· 小兒科 院 科 院

協長松木墨太郎

燒海苔

御進物にはせら

味附海苔

繼入各種







名限松

目

開

前篇以上劍部 松竹京都六

女

白廿餘機の

濱松で「燃ゆる大空」のロケ

まったらさに非ず、今にギター演奏會を閉くのだなぞ とハリキッテ練習するのだ とハリキッテ練習するのだなぞ 等と豊樂路あたりを泳ぎ廻 のどこかで葡萄酒か何かを ひどくボッタのが氣にさは ひだくボッタのが気にさは

▼それからどうやら御野漫をなつたのだが、勝つたトタンに「あら、今日生ビールが來た日だつたわね」とので中々出て生ビールを出さらと焦るのだが、勝つた手うと焦るのだが、醉つた手っと無るのだが、醉つた手ので中々出ない「おや、出ねえな、やい、出ねえのか、出れえのか、

滿達光

第一瑞丁新

穂春

一圓廿錢

長

回 作



回コ新

H

イテエラヴの歌行流とズヤジと議民

3

ボ

選ン

お盆の

から慎重な企畫を練つてる | 厳顔合せの「綾清水港」を呼びもので、各社とも早く | 全盛を利用した虎浩、千惠正月とお盆興行は時代劇が | るが、先づ日活では浪曲の

わ餅は

製備が進められてある 「漁花女」の進行如何で企 量が立てられる模様、更に 量が立てられる模様、更に 量が立てられる模様、更に 鰻か

ク・カーボン ウヤマ・アー

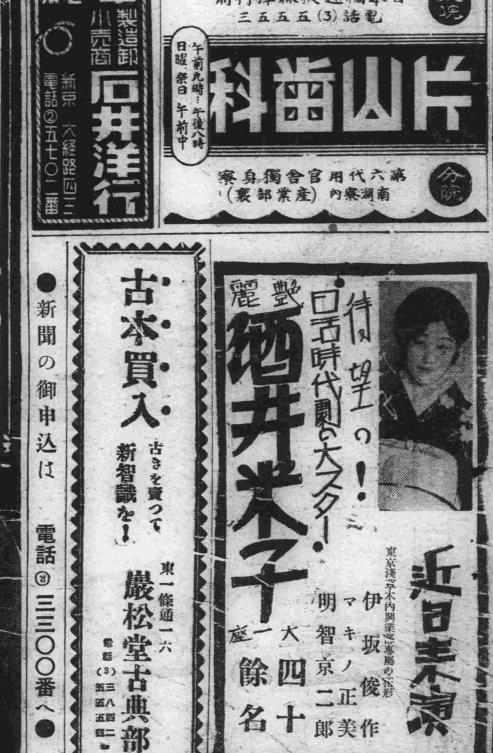
堀出物デバ 質流品專門店

岩

岩







三五五五(3)話電

ておからと思つ

ベオブ 三一三十七五月 アントロ 月月月月月月月 オムト 日 最限限限限版物

九〇〇〇〇〇〇 仙仙仙仙仙仙仙仙仙九〇〇一四七九五三八九五三〇

ヒアデキ

度あのお方の姿を見いて

たし、殊に、勇と剣 と親になつてゐた

お道は、

『お前、どうし

本 大学 三 の 他 四 分 三 で 他 四 分 三 で 他 四 分 三 で 他 四 分 三 で 一 で 大学 三 で 一 七 六 法 五 つ 一 大学 1 一 で 1 ー で

なる胸をつき出して、 絶望的な気持でいつば のである。日を開

出して、懸命でいつばいに

「斬られるンですね」

淋しさらに眼を伏せた

三四個四分三三四個四分三

つてから、銀版は

建友壬金剛

日二十月 三 舊日 九十月四

行くのだつた。 く、刑場の近くに

のらかすあ ·說小刊夕。

西 正世志·畫

地の

母の歌前篇

香

24日より26日まで栄華檜巻・結婚の宿題

17日より23日まで

五月限 2×80 2×80 2×80

見える――荒്れの座が。 をして、勇は、いまその 解状を讃み聞かされてゐる るのか!こ るだけの

のかなり、お道はさらした感 は、何かなし大きな は滅は、何かなし大きな は滅は、何かなし大きな

11,30 3,05 11,48 3,23 12,54 4,29

1,44 5,19

料金一圓廿錢均一

6.40 6.8 8.04 8.54 10.10

分けて青竹の矢來に取り着 急いで、彼は群衆を押し 

銀轍と、お道とが、矢來 の中を見た時には、斬首に なつた勇の姿は、大地がし つかりと受け取つてゐたの だ。 突然に、 きの離をあげた。ま、お道とが、モ

常然じつとしてゐられない 個して、彼の減刑を願つて あた一人だつたし、それだ けに、今日斷罪と聞いては は、今日断罪と聞いては

いで、奥へられただけの責に從いて、ちつとも悔いない。落ち目の幕府

品市况 3.00 12.00 3.25 7.00 楽 1.25 4.50 8.20 9.10 2.00 5.35 17日より20日まで料金 五十銭 21日より 素晴しき 哉彼女・女次郎長

11,101

11.278

11,329

11,596

11,789

場

37,503

37,706

40,917

41,092

42,964

43,136

37,938

1.23 4.25 1.50 4.40 12.00 3.0) 5.50 40.10 19日まで 料金50銭

12-58 4-05 1.23 4.28 7.28 9.00 1 焦 11.40 2.46 5.53 浮 19.15 17日より19日まで 階下70錢 妻の場合 前篇 エノケンのさんぎり金太

43,991 44,783 44,784 44,997 45,052 45,079 45,278 45,356 45,382 45,518

松

野

**产** 

826 938 960 1,049 1,204 1,563 1,672 1,679 1,907 1,933 1,849

御指

は、直に同情を禁じ得なか を見ようとして、物好きに を見ようとして、物好きに を見ようとして、物好きに を見ようとして、物好きに で、直に同情を禁じ得なか

だらうと者へたんですの』だらうと者へたんですの』

たのふ風に、

い歌つて首背

銀滅は、さら

斋 王本

1,28 4,32 1,50 4,54 篇 殺俱樂部 6,08 洗血の市街 12,00 3,04 16日より18日まで 料金50錢 十五日より 姫君行状記 名月赤城山

9,630 9,645 9,937 9,940 10,019

6,474

談ど九安れ八宜展七悪日六がひ五き日 図實紫全ば白しす赤しな白吉よりの 力の 異の 起の れの 1 りの 丁之人丁狀人庚業別 と短 と現 とに とを とりままを足って

各地株式市况

新京芸 7,47 8,09 9,23 10,24

る黎明 11.:0 3.28 A 12.48 6.55 **a a** 8.35 10.30 路傍 の石 1.18 4.46 料金五十錢 二十日より押込混線記・海接隊

41,045 41,099

43,731

46,737

43,739 43,857 44,087 44,091 44,615

46,535

46,554 46,708

46,711

49,111

49,465 49,479 49,555 49,720 49,797 49,796 49,852 49,887

35,669 35,882

38,845 38,994

鬼宿

座

新京特別市大同大街三〇五

Ξ

中

井百

貨

店

新京特別市與安大路一二〇

滿洲

國官吏消費組合

菓製洋和 堂春長峰

新京老松町三番地ノー

天

利

號

新京日本橋通三五番地

金

泰

洋

行

第十三回格民彩票中彩號區 21,528 = 22,997 壹萬團(1) 登千個(1) 23.652 26,767 29,930 民 30,283 附名 2 前 (2) 任 4 間 (2) 3 1, 8 2 5 33,307 35,082 46,979 47,364 36,201 46.981 87,713 559

21,647 23,622 23,752 24,580 82,641 州等 芝麻田 東 育 田 (2) 14,806 15,192 82,640 32,642 15,400 5,295

6,098 13,976 20,056 25,894 32,334 40,032 45,586 47,372 3,73 6,740 14,218 20,516 26,189 32,869 40,315 45,611 47,767 3,77 6,740 14,218 20,516 26,189 32,923 40,809 45,626 47,876 3,9 7,082 14,795 20,670 26,195 33,554 41,100 46,417 47,884 3,7 7,556 15,269 20,740 26,349 33,905 41,605 46,783 48,200 47,746 16,144 20,958 26,935 34,034 41,761 46,812 45,721 47,884 16,657 46,812 45,721 47,884 16,657 46,812 45,721 47,884 16,657 46,812 46,721 47,884 16,657 48,325 16,252 21,005 27,147 34,285 41,784 47,005 49,618 16,657 48,325 16,527 21,281 27,614 34,997 42,339 42,524 16,909 21,452 27,902 35,999 42,526 16,670 28,880 36,384 42,774 17,610 46,812 46,721 47,610 46,812 46,721 47,610 46,812 46,721 47,610 46,812 46,721 47,610 46,812 47,705 49,618 16,670 46,812 47,705 49,618 16,670 47, 13,862 14,537 14,721 44,047 48,276 17,242 49.006 20,759 49,069 21,242 2 1, 8 6 2 拾 图 (240)

716 847 905 915 962 1,349 1,353 1,566 1,661 1,962 2,662 3,023 3,465 3,583 27,862 28,589 11,915 =18,330 11,921 18,505 12,000 18,097 12,042 19,029 12,466 19,122 42,500 19,607 12,716 19,628 12,903 19,666 12,909 19,674 13,537 19,726 13,699 19,964 4,323 4,362 4,360 9,260 5,436 5,467 5,766 5,939 6,079 6,081 22,824 23,570 23,723 24,030 24,141 24,333 25,049 25,066 25,325 25,702 25,886 30,248 30,248 30,326 30,585 31,361 31,361 31,765 32,100 32,285 32,291 37,465 37,566 37,947 38,697 38,791 38,974 39,466 39,589 39,589 39,661 39,780 30,588 32457 33,004 33, 107 36,829 36,936 37.097

0 11,876 14,682 17,225 20,384 22,909 25,363 28,444 5 11,935 14,686 17,237 20,411 22,920 25,355 28,670 3 11,980 14,703 17,245 20,542 22,953 25,512 28,563 12,046 14,752 17,429 20,576 22,966 25,563 26,642 3 12,048 14,752 17,809 20,576 22,966 25,563 26,642 3 12,185 14,821 17,809 20,718 29,021 25,688 26,885 3 12,248 15,133 18,107 20,755 23,117 25,724 29,108 1 12,272 15,042 17,985 20,748 29,029 25,671 29,029 3 12,489 15,133 18,107 20,755 23,117 25,724 29,108 3 12,494 15,410 15,410 18,114 20,813 23,346 25,727 29,118 3 12,492 15,472 18,118 20,813 23,346 25,726 29,120 3 12,555 15,510 18,203 21,097 23,359 25,865 29,120 3 12,672 15,661 18,258 21,183 23,562 25,843 29,285 3 12,672 15,663 18,455 21,183 23,562 25,843 29,285 3 12,672 15,668 18,455 21,310 23,611 26,197 29,366 3 12,575 15,767 18,468 21,345 23,705 26,259 29,344 3 12,752 15,668 18,455 21,310 23,611 26,197 29,366 3 12,959 15,767 18,468 21,345 23,705 26,259 29,383 13,073 15,868 19,046 21,641 23,812 26,371 29,786 3 13,073 15,868 19,046 21,641 23,812 26,371 29,786 3 13,173 15,868 19,046 21,641 23,812 26,371 29,786 3 13,173 15,868 19,046 21,641 23,812 26,571 29,786 3 13,173 15,868 19,046 21,641 23,812 26,571 29,786 3 13,173 15,868 19,046 21,641 23,812 26,571 29,786 3 13,173 15,868 19,046 21,641 23,812 26,571 29,786 3 13,173 15,868 19,046 21,641 23,812 26,571 29,804 3 13,163 16,077 19,110 21,765 23,889 26,467 29,804 3 13,163 16,077 19,110 21,765 23,889 26,467 29,804 3 13,145 16,171 19,147 21,837 23,960 26,610 29,841 3 14,845 14 31,137 33,291 31,180 33,357 31,342 33,369 31,660 33,445 31,669 33,703 51,727 35,842 91,740 33,865 91,781 33,869 31,630 33,883 31,931 33,997 92,090 33,912 92,090 33,912 92,090 33,912 92,090 33,912 92,090 34,179 32,267 34,199 32,267 34,217 32,458 34,295 32,474 34,342 92,521 34,342 92,521 34,342 92,521 34,342 92,521 34,342 92,521 34,342 92,521 34,342 92,521 34,342 92,521 34,342 92,521 34,342 92,521 34,342 92,521 34,342 92,521 34,342 3,730 3,736 3,924 3,955 3,996 4,160 4,244 4,296 4,311 4,473 4,653 4,669 5,156 5,205 5,354 5,361 5,381 35,918 35,990 36,025 36,159 36,181 36,248 36,676 36,571 36,709 36,724 37,010 37,446 37,514 37,538 37,538 39,836 39,291 39,398 39,604 39,678 39,685 39,799 39,812 39,836 39,836 39,936 39,936 40,113 40,127 40,205 40,270 41,164 41,168 41,185 41,333 41,582 41,714 41,717 41,781 41,805 41,842 41,917 42,164 42,174 6,526 9,940 6,550 10,019 6,644 10,180 6,649 10,231 6,666 10,291 6,776 10,298 6,840 10,334 3,170 10,356 7,473 10,462 7,487 10,691 7,533 10,971 7,718 11,039 7,745 11,123 7,877 11,274 7,982 11,283 7,984 11,291 8,141 11,291 8,214 11,366 44,119 44,135 44,161 44,180 44,235 44,389 44,596 44,632 44,698 44,714 44,749 44,777 46,864 46,864 46,868 46,970 47,022 47,040 47,117 42,207 42,278 42,288 42,344 42,668 47,131 末 彩 47,268 章 副 47,517 47,584 章 副 57,652 47,584 47,586 東宇相 47,595 同者 37,679 40,367 44,869 23,960 26,510 24,040 26,750 24,170 26,772 24,977 26,778 24,574 27,752 24,946 27,752 24,946 27,752 24,949 28,085 24,919 28,085 24,918 28,144 25,206 28,210 25,235 28,227 2,460 2,505 2,634 3,045 3,132 9,244 3,295 3,297 3,320 3,502 3,708 5,538 5,709 5,737 5,759 5,877 6,010 6,040 6,040 6,360 6,360 6,415 8,379 8,454 8,836 8,949 9,017 9,207 9,363 9,427 9,463 11,446 11,446 11,473 11,591 11,634 11,636 11,742 11,770 11,874 13,405 13,456 13,465 13,595 13,647 13,673 14,050 14,399 14,519 16,195 16,285 16,318 16,504 16,653 16,738 16,790 16,838 16,933 16,969 19,185 19,195 19,367 19,425 19,724 19,761 19,923 19,923 20,233 20,345 21,842 21,886 21,903 21,935 22,020 22,030 22,204 22,426 22,794 22,881 22,901 29,947 29,948 30,039 30,289 30,357 30,406 30,410 30,527 30,687 31,109 31,116 37,746 37,860 37,966 38,218 38,228 38,231 38,400 38,472 36,559 38,633 40,420 40,562 40,569 40,694 40,711 40,722 40,760 40,833 40,974 40,975 40,987 42,780 42,808 42,874 42,882 42,895 42,913 43,285 43,422 43,441 43,491 43,515 34,915 95,017 35,063 35,108 95,170 35,186 35,247 35,973 35,595 35,645 45,176 45,187 45,247 45,624 45,714 45,789 45,991 46,012 32,754 32,813 32,851 32,885 32,908 32,916 53,073 53,137 33,170 33,245 市立醫院服科醫院服科

47,595 47,684 47,830 47,839 47,988 48,130 48,152 48,254 48,515 46,019 48,828















(百九十一) 橋 西 E 世志 勇 彦

盡七

と、不意に聞き馴れた摩が方に向けると、姐さんかいかの手拭のなかで、お道がっている。 勇の姿を見戍つた。

たとお道は其處へ寄つて、銀歳が應へると、すた と、自分が青い顔色をした、自分が青い顔色をした。 ある者もあつたし、ぞろ ると散つて行く群衆の眼 のと、自分が青い顔色をし 海外經濟電報 商况前場 自分が青い顔色をし し、ぞろぞ

[#-

じの他に、土方の運命も思ひ合はされて、言葉を郷はれてゐるのだつた。 『立派だつた――』 と、いぶ者があつたし、 阪期 飯人鍋

TITT 111 11111

市場內支店

合組店賣販票彩民裕

新京説町三丁目十七番地

Œ

號

の小彩邑であるが、潜 をが続ともいふべき機 安の稿ともいふべき機 安の稿ともいふべき機 安の稿ともいふべき機 大、黄河南景には今部 地方 が、黄河南景には今部 地方 の重要渡河監であり、 での稿ともいるが、潜

藤が大部分を爆弾した「爆弾をくり 道路上を右往左往する約 直路上を右往左往する約 大部分を爆弾した「爆弾 大部分を爆弾した「爆弾 ででである。

の部隊を發見これに相當の部隊を發見これに相當の部隊を發見これに相當し、而も餘裕綽々たるわがし、而も餘裕綽々たるわがし、而も餘裕綽々たるわがまであった。

15

ろ悉く

四日から九段の社頭で厳かに執行されるが、陸海軍では御親拜 の出から九段の社頭で厳かに執 あらせられる廿五日を休日とし 御親拜の御時刻午前十時十五分 一齊に舉國的默禱を捧げること に決定、在滿部隊でも同じく午 に決定、在滿部隊でも同じく午

青來、農鑛部長趙・松、缴政府行政院長汪精衛氏は第三次行政院會議において工三次行政院會議において工一の部長権思平、交通部長諸

出て補洲の工業方面に就職

習生

(中學並びに乙種商業産業小戦士、技術員實

餘名は四月

○○基地十八日發國通』 山口部除一の偵察によれば 山口部除一の偵察によれば 下十七日中條山脈の敵堅陣 を撃破、黄河北岸の要衝平

津東方世籽)目指

玩駐日大使の親心! 産業小戰士の首途に

制するに至つた、記者は十一帶に矯居する敵の死命を断に重有を動の死命を

学は水中に没してある、 唯一の敵退路はこれで完 全に斷たれた 「敵は」と記者も目を皿の 様にして黄河の兩岸をさが

ながら急上昇する、内臓 悪鳴にも似た唸りを吐き 悪鳴にも似た唸りを吐き

撃だ

七日午後山崎部歐藤田曹長

【東京發國通】

数行所 金沙 红斑 8 6 9 43 發際-AAA

TAI 清高級

憧れの滿洲に向ふことになり十八日午後二時内原訓練 り十八日午後二時内原訓練 とあつて玩駐日大使も内原 とあつて玩駐日大使も内原 に赴き一場の訓示を異へ激

等を製作して各機関の軍用 状況を展示して前線の宣撫 状況を展示して前線の宣撫 が、報道部の活動状況を一 自瞭然たらしめてゐるのを 始め幅七十八米、高さ三米 の見事なジオラマも出来、 又和田アナウンサー吹込の 地上爆撃の説明を音響入り

度は比島議會に上程されが参選してをり、該問題は で比島議會において審議 を開始し最に第二讀會を を開始し最に第二讀會を を開始し最に第二讀會を を開始し最に第二讀會を を開始し最に第二讀會を を開始し最に第二讀會を を認めたので森島駐米大 で抗議會において審議 を認めたので森島駐米大 で抗議を事官より米國政府 に抗議を事官より米國政府 で抵耳東風の態度をとつ であるところに非ずといつ するところに非ずといっ するところに非ずといっ するところに非ずといっ するところに非ずといっ である を認めたので森島駐米大 で、對日禁輸など と共に一聯の對日壓迫手段 で、對日禁輸など と共に一聯の對日壓迫手段 で、對日禁輸など で、對日禁輸など で、大八日正午左の成 で、大八日正午左の成 で、大八日正午左の成 で、大八日正午左のが 大の成 で、大八日正午左のが 大の成 でなるとに関しては極めて重視 するとに対した 大のなら を認めたので森島・ところ で、大八日正午左のが 大の成 で、大八日正午左のが 大の成 で、大八日正午左のが 大の成 で、大八日正午左のが 大の成 で、大八日正午左のが 大のが を記がで、ところ で、大八日正午左のが 大のが で、大八日で、これに對 で、大八日で、これに對 で、大次省情報部長談 比島 大いで、これに對

比島議會の動向に關心=

慢 急性性

淋

疾

また陸海軍寄贈の軍用機 東京市統後後援會の女箱、 東京市統後後援會の政策 東京市統後後援會の政策 東京市統後後援會の海 東京市統後後援會の海 東京市統後後援會の海 東京市統後後援會の海 でおいるをごめて遺族に から心をごめて遺族に でいるである。 ではいりになつてある ではいりになってある。

は着々進捗してゐる 大一班約一萬六千人 近衛一、二聯隊の譽 大一班約一萬六千人 大一班約一萬六千人

十二日から五月十日まで興
正聖戦展覽會を催し遺族達
に公開するが、遊就館では
特に畏きあたりの思召とし
て御物薩摩守行安の御太刀

族達に知つて貰ひ、ノモン と遺 被服、食糧等戦線別に展覧

関防館には戦線の地形模型機、自動小銃、新小銃、機機、自動小銃、新小銃、機が開出があり

曾

成果を收む

日支經濟合作 現準備に乗

一 提案、滿場一致ごれに養成 ロー 交別整の基本原則の一たる に乗り出した、事變以來北 中支に亘り日支兩國の合作 中支に亘り日支兩國の合作 中支に至つたが、國 日 行はれ今日に至つたが、國 と 民政府還都とこれに引續く 基本案を協同研究

等の輸送に關する諸問題並に増産、鐵道、艀、埠

き夫々専門的立場より

出荷促進

日支において全面的に新事したので、この新情勢に對處 たので、この新情勢に對處 たので、この新情勢に對處 と國民政府においても日支 際について廣汎な合作を行 ふための具體策を樹立する こととなつたものである

と同様酸格なる訓練と満洲 整國の意義、満洲事情など 將來民族協和の中核として の心構を錬へつゝあつたが の心構を強へつゝあつたが 出席者を傾聽せしめたが席實なる意見開陳あり内地側

ないが、右在庫敷量調査は「着々準備を進めてゐる行はれてゐるため止むを得」出荷促進に棄出すべく目下を調査するため移動停止が「を待ち來月匆々より本格的 制命令に基きその在庫數量 振は先般施行された出荷統最近に於ける大豆出廻の不 地方實情に即

急追擊 政府當局では該調査の完了 る段取りとなつてゐるので を待ち来月匆々より本格的 本月末には完了を見 

を發見して叫ぶ 正く見ればあの地陰もの \ 道路も退却する敵で充滿し でゐる、殘念ながら機首を 廻らすと敗敵から僅か二キ の距離に皇軍の大部騒が 砂塵を卷いて急追中だ、最 早わが軍の捕捉潰滅は目前 た、今は何の思ひ發すこと もなく吾等の○機編除は悠 もなく吾等の○機編除は悠 指し急追撃 満洲興業證券

期することゝなつた 農産物出荷統制の萬全を 家經濟の大乗的見地より 製粉輸出の

事往來

四月分割當數量は商工省當四月分割當數量は商工省當中七日午後二時半より工業中七日午後二時半より工業人。 一位数別割當數量左の如し(單域別割當數量左の如し(單域別割當數量左の如し(單域別割當數量左の如し(單 【東京發國通】 四月分割當

際價低廉

製造元

一で 一般本中央本部長は十八日午 後八時二十分新京駅着は上 では任 一十分新京駅着は上 では 一十分新京駅着は上 では 一十分新京駅着は上 

外 辞 務 令 【東京發國 通】外務辭令十八日次の如 く發令 ・北海道壓警視 古屋久雄 任領事上海在勤を命ず 大使館一等書記官 大使館一等書記官 木内良新 日滿經濟協同委員會に於け る帝國委員簡員被仰付 日滿經濟協同委員會に於け る帝國委員會に於け る帝國委員會に於け る帝國委員會に於け る帝國委員會に於け 花輪南京總領事 十八日強國通】 漢口總領事 より南京總領事兼大使館一 等書記官に任命された花輪 京總領事兼大使館一 日より窓路看任

②本劑の治療上最も誇るべきは分泌物消炎、淋系の消失が極めて短期系の消失が極めて短期 (4)本劑は感染直後の急性 (3)治療上種々の障害を体 も亦極めて 高く反對に 治癒率 婦人淋疾にも何等の不 の内服により奏効を期 曹通三日間(一クール) 行せるもの及難症たる 慢性渉疾に對しても完 安なく確効を奏す に應じこれを繰返す ルルミす、更に必要 ルルミす、更に必要 ルルミす、更に必要 全に治癒の効果を期す 各地有名弊店ニアリ 及葡萄狀球菌性疾患 炎、膀胱炎、子宫內膜 炎、膀胱炎、子宫內膜 ムリリンの眞僧 リンは化學的純度 裝包 百五廿十分。 人阪市北區樋上町三十八番 發賣元 殺 抹)

新移 對日壓迫を示唆

民法案

吳匪を撃破 【東京國通』比島議會では 選難民人國防止を名目とし で各國一律に一年間五百人 を限度とする移民法案を審 議中であるがこの法案は米 國及び比島の對日壓迫の一 つと見られ、我が國朝野の 深甚なる關心の的となつて

が が が が は に 當 つては 来 関 國 務 省 及 の を 員

兵の慰妊祭が盛大に執行さ、兵の慰妊が感が感がいる。日本の問題がいる。 午後二時から獅子山公園廣攻略一周年を迎へて十八日

經濟對策

断くて十六日より三日間に とで観察次長、北支軍を代表して有末部隊長が夫々出席 者一同の勢を謝する旨の挟 がをなし午後七時十分散會

一周年

廬山攻略の

集を遂げた
一、證券 栗の一般 的情 況
一、證券 栗の一般 的情 況
二、滿洲に於て發行される
一、滿別した子で發行される
株式の人氣增進方法
一、普魯栗上の障害たるべき
事項
四、滿人に對する證券普及
の具體的方法

正な制定ざるべき證券業 に除て興業證券事務畝川元夫氏の司會 要業者十六名出席し、大路の事 の下に、政府側經濟部稻次 の下に、政府側經濟部稻次 等者十六名出席し、大田側より體券 東業銀行、民間側より電子 、一、證券業の一般的情況 、一、證券業の一般的情況

を發揮せしむるにあり。

も完全に其の撲滅的偉力

以て表面性は勿論深層部

に潜入せる淋菌に對して

證券業者懇談

0 0 V

期に體內の血液、

細胞、

組織等凡ゆる部分に强盛

なる抗菌力を出現せしめ

して、本療法の原理は單

なる内服により極めて早

「ズルフォンアミド」劑に

本劑は本邦嚆矢の二基性

EOIL HINC

世紀醫學

最大收獲たる

社

說

は

業部林野局長

月四(年五十和昭)年七禮康 不は米國が禁輸を行

開發計畫補給に

農村勞働再組

需給統制へ

せず新秩序建設を妨害する を示し、米内首相は議會に 於いて米國がわが健意を解 を示し、米内首相は議會に

準備があるとの答辯を行

# 工及鴨綠江の如きは豊富な 工及鴨綠江の如きは豊富な が、人間では、 の無能江、松花江、 関門

莊之助

以上述べたやうに森林は以上述べたやうに森林ははならぬ現状にあされればならぬ現状にあされればならぬ現状にあるが、元來との

も本運動の趣旨を充G てやま以次第である

(南京十八日發國通) 國民 政府の還都後の金融政策の 中核たるべき中央銀行の設 立に闢しては多大の注目を 査いてゐるが、行政院第三 次會議において中央銀行の設 情委員の任命をみ、既に公 會章程により、中央銀行設 布された中央銀行籌備委員 は (上海十七日強國通) 前社 ソ支那大使楊杰のモスクワ リ揚げ後、後任大使の人選 引揚げ後、後任大使の人選 引揚げ後には確々取沙汰され ば後任大使には邵力子が任

| 対五日まで五日間にわたり 打合會は五月二十一日から 大日本で五日間にわたり りら務 立の準備に邁進する 委員名左の如し

腹をなす方針を決めてゐる 施に當つては關係法令の改 施に當つては關係法令の改

第十次送出

開拓團先

干六百名

六月入滿

不履行者に對しては履行

**運輸事務打合** 

居る所以である、一般國民の大理想に向つて邁進して

中央銀行設立

籌備委員を任命

夏宗德、柳汝祥、顧寶衝東民、梅哲之、易次干、 京民、梅哲之、易次干、 首席周佛海 副首席鏡大

駐ソ支大使

官制改正公布

邵力子に決定

過、参議府會議の諮詢を經一件は八日の國務院會議を通機道警護學院官制中政正の

選林と言ふ仕事は知 選大なる計畫に依ら れば成し得られない ある かる で農村権林、農村牧郷 

國民政府の

大阪商船、國際運輸、済鐵 参加機關は鐵道省、朝鮮鐵 日海兩稅關、日本海汽船 強 三 本海汽船

経由関係に限られてゐる等で罷難は客貨物並に手小

る南京は勿論日滿支を學べる南京は勿論日滿支を學 は十六日と決定し特命全権郷の額中央政府成立慶祝日 大將一

護學院官制中左の通

如く公布された

當店獨特の

疾

陸揚施設と 築港擴張 佐々木満鐵副總裁歸る 

院より公表した

入港日鴻連絡船熱河丸で 佐木謙一郎氏は十七日大連 佐木謙一郎氏は十七日大連

調進致します

是非御利用の程を

に難し引きない。 を実し、中ツ文化協会 を実し、中ツ文化協会 を実し、中ツ文化協会 を支し、中ツ文化協会 を支し、中ツ文化協会 を支し、中ツ文化協会 を支し、中ツ文化協会 を支し、中ツ文化協会 を支し、中ツ文化協会 を支し、中ツ文化協会 で最近更の を支し、中ツ文化協会 で最近の でまため に重慶 でまため に重慶 でまため に重慶 でまため にでまため にでまため にでまため にでまた。 では にでまた。 にできた。 にできたる。 にできたる。 にできた。 にできたる。 にできたる。 にできたる。 にできたる。 にできたる。 にできた。 佐伯医学博士新発表

日

**治績し、海軍の大擴張によ** 少しもないのであつて、蔣 少しもないのであつて、蔣 が を許容しようとする意思は

最近における勢働力の急迫 に對處して勢工協會では康 を以て日本人企業者に附隨 する勢働事情等に治 に附隨する勢働事情等に治 に附隨する勢働事情等に治 に可勝動事情等に治

量 計を完了したので直ちに滿 素企業家中心の勞働調査に 着手本年一杯に完成することになつた 本勞働集計は勞働者の移 動、質銀、就勞時間、利 配問題等に付家內工業、 工業工場、土里、、工業、

れは、 大きなが、 、 大きなが、 大きなが、

時

體制を强化

=國民精神總動員に拍車

歸還勇士も交

電々陣强化成る

投手團に光る西村

ての話であ

信を眉宇にひらめかせ 3

本とは の表質を見せてある。しか の表質を見せてある。しか をその中に職業野球の雄々 大が1スで若林、御園生と 西村幸生選手の参加はこの かった質を見せてある。しか 大が1スで若林、御園生と ではれた。

後投手に轉じその器用なる。同志配大の選勇士である。同志配大の環境を主は東海の名の中を地瞩した世界の名の

他煙弾雨の中を馳驅した! 数年前大速賞業で勇名を!

民精神總動員と改稱戦時中央委員會は一元化され!

下國同

い様な試合は出来ると思い様な試合は出来ると思います、唯心配なのであまず、唯心配なのではチームワーツの點ですが、それも充分な練習であるようという。

るですの思

A

しかし米國として新秩序

統制法を補

基礎的の實情調査

全國地方長官はこの程拓致 東人員は千六百名で北海湾 集人員は千六百名で北海湾 を除く三府四十三縣に廿夕 を除く三府四十三縣に廿夕

横正するため原料の分散質 してゐるので、對歐工作の 重論が起つてゐる。リップ で、其間類もあつて米國內でも自 重論が起つてゐる。リップ で、其際工作の は結局日本をソ聯と結ばし は結局日本をソ聯と結ばし は結局日本をソ聯と結ばし が必委員會は對日禁輸案を を表示する なる。本年一月末以來、上院 外交委員會は對日禁輸案を を表示する が必要員會は對日禁輸案を を表示する。 なる。本年一月末以來、上院 の本年一月末以來、上院 の本年一月末以來、上院

こっ、省内外の配分の大綱の を検討精査したる上省内 は省、省外は中央におい は省、省外は中央におい で配分を決定すること 等働者保護管理 等働 条件を低下せしむること

オ、 大き標 イ、等価統制法に基く全 イ、等価統制法に基く全 で、就等地に於ける等価 で、就等地に於ける等価 で、就等地に於ける等価 で、就等地に於ける等価 で、就等地に於ける等価 で、就等地に於ける等価 で、就等地に於ける等価

| 講洲閉拓圏基幹先遺隊は本度に本隊送出豫定の第十次

本次年

本除移住の諸準備を行ふざ ・ 本除移住の諸準備を行ふざ ・ 本除移住の諸準備を行ふざ ・ 本除移住の諸準備を行ふざ ・ 本除移住の諸準備を行ふざ

特産物出廻り不振 開散 

壽司立喰

浪

電②五 九二 E

出前は遠近に拘らず K 致 L ŧ

迅速

を対監督に話を聞く 今年はどうやら粒の揃っ た選手が集まってこれで 大選手が集まってこれで た選手が集まってこれで た。

米國は歐洲、ラ

-10 眺めて外変の對象、相關的 気な注意を

\*

世界變局の動向を正認し、本も、新秩序建設の究極の本も、新秩序建設の究極の本も、新秩序建設の究極の

(目 職 金)

関として型をの充實せる國 の債務國から債権國に飛躍 の情務國から債権國に飛躍

力を攻て戦後いかなる地位を占めるかは、われわれとして深甚の注意を怠つてはならないのである。世界の上に立ち世界の将来を見透して外 交の 手を 打たらと

を論けた昨年尻上りの威績との別待を抱いて今年への別待を抱いている。

智振りを見ようとする社員 おせたこのチームの陣容は

あて、選手も覆柔も練習を して嘘に選手の評判をして して嘘に選手の評判をして

さて昨年の陣容から離が拔さて昨年の陣容から離が拔さて昨年の陣容から離が拔手宗 大兵役、轉動に失ひ全滅で た兵役、轉動に失ひ全滅で た兵役、轉動に失ひ全滅で

りにも有名なことである。 続名を馳せたことはあま 京六大學野球部を散々な 京六大學野球部を散々な のでは、 のである。 では、 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 ので。 ので。 のでる。 ので。 ので。 ので。

が投手陣を守る四選手の場待されてよいだらら、以上待されてよいだらら、以上

(4)

更に新人陣の紹介に移い

は上九名の新人に加へて を選手達も昨年以上の元 を選手達も昨年以上の元 とさ を見せてゐて、こ を関がらぬ であるのも無理からぬ であるのも無理からぬ であるのも無理からぬ であるのも無理からぬ

の徹底に一層拍車をかける化し國民精神總動員の趣旨

下年來船混み綾きであつた 特産物出廻りの不振から近 時出入港船が激滅し埠頭は 連日閑散を織けてゐるが、 大連埠頭局調査による四月 十五日現在埠頭作業状況を 前年同月に比較すると左の

商况 法日

各地株式市况

(短期)

てゐる

**慶島があった、廣島** 

野の川島、岩本等を失つて に新人九名を加へて相半ば する陣容となつた、新人を する陣容となった、新人を

展表文学(教タイガース 知きカーガはタイガース のである、昨年退團に あつた様だが、それらの を裏言な経験を生かして とであらう ことであらう ことであらう ことであらう

早大の肩書にかけて大いに や出身の毛利遊撃は打撃の をしたつて入社の専修士 をしたつて入社の専修士

の大の

をする、西村投手が默々としてピッチングをして高々グラウンドは夕 をする、西村投手が默々としてピッチングをして高々グラウンドは夕 とする、西村投手が默々としてピッチングをしてゐる がおりまげて闘志満々たる所を見せる、主將稻田中 堅が相も變らず小まめに動いてゐる、やがて一日の練 日は意よ昨年の覇者電業の 日は意よ昨年の覇者電業の

うとの親心から社 目のお豪所もさぞ

大 大 なつた なった なった なった なった なった なった 家族の一年分は光けで一 なった 実が必要におけで一 なった 変数ので要に大貯蔵場を分ある なが機を得たことを はいとぞれの準備も進め まいとぞれの準備も進め まいとぞれの準備も進め まいとぞれの準備も進め なっと しょう はんして あるが 機を得たこの おいま になった しょう はんしょう はんしょく は

手形交換高(tc)日

M、おけい」」「PO、大大路

壁は語るべき資料も無である、早大よりの成

拔の楔を打ち込んだ黎明支東亚新秩序の建設に確固不

吉鐵祉宅に

共同の蔬菜園

(短期)

一年分自給へ貯藏

大連の還都祝

打を以つて 鳴ら した選 熊養商業出身の北島捕手

新人に非ず

成瀬の

大の遺兒を立派に自分の手 言つて参ります と選げました、其の後私は せよとしきりにやかましくを選げました、其の後私は せよとしきりにやかましく を選げました。其の後私は せよとしきりにやかましく

文屋の際も何.

早春を謳歌

Œ

(五) 長い多も黄塵と一緒に來た春の氣配に解放されて窓邊の陽光もやはらかいきのふ、けふ、れて窓邊の陽光もやはらかいきのふ、けふ、二重窓と目貼りに戸外の生活から閉ざされた

一身の

談

夫は戦死子は二人

大川 相

出出

社會の党波に戦ふ未亡人

でも振返って子供達の事は でも振返って子供達の事は でも振返って子供達の に出ますと堅く響った其の に出ますと駆く響った其の に出まする氣持にはなれません でも振返って子供達のいたいけな変を思ひ出され、到底再 を、子供達を思ひます、先生 がないてしまひます、先生 がでも此ま、押通し でもより子供が可哀

**一守** 

一学を見出せ 一学を見出せ のが御座います皇軍征く所 日丸の旗割り、皇威四海に はつのも貴い方々の作功が がのですれ、貴方の御

(日)

風、飛砂、墜土等の害を: 和し水源を養ひ、洪水、

曜 金)

黄經州度に當る、古來「萍曆三月の中をいひ太陽曆の

これは勿論數百年に亘る 林政の間却によるもので 
まで、農作地に適當な法 
東京造林を行ひ森林繁茂 
するに至れば、木材需給 
するに至れば、木材需給 
京を難しい。 
京をが、農作地に適當な法 
京を難して生産を滑加し 
京をするなどあらゆる生産業の 
規律的團體訓練に資す趣旨 
などあらゆる生産業の 
が高力を値ととと 
などあらゆる生産業の 
が高力を値ととと 
などあらゆる生産業の 
が高力を値ととと 
などあらゆる生産業の 
が高力を値ととと 
などあらゆる生産業の 
が高力を値として、 
などあらゆる生産業の 
などあらゆる生産業の 
は人を値あるない。 
などあらゆる生産業の 
は人を値あるない。 
などあらゆる生産業の 
は人を値あるない。 
などあらゆる生産業の 
は人を値あるない。 
などあらゆる生産業の 
は人を値あるない。 
などあらゆる生産業の 
は人を値あるない。 
などあらゆる生産業の 
などあらゆる生産業の 
は人を値あるない。 
などあらゆる生産業の 
は人を値あるない。 
などあらゆる生産業の 
などあらゆる生産業の 
などあらゆる生産業の 
などあらゆる生産業の 
などあらゆる生産業の 
は人を値あると 
ないので、 
なり、 
ないので、 
なり、 
ないので、 
ないいいので、 
ないいいいいいいいいいいいいい

植樹は日本

學含や絢爛

お子さ

んが喜ぶ

00

市街の美化

「絲の國土」完成へ急げ

滿洲

# おからで靴磨されるとしてはおからをつかります、おからに簡單な方法としてはおからをつかります、おからに適関に一度位おからの中に包んでふきます。

適度の油分をいつも保つてゐるやうになります、この方法は同時に靴の汚れ時に靴墨と埃が一緒になつて附着してゐるものまで除いてくれますからまで除いてくれますからまで除いてくれますから

で に優良樹苗の販賣を 中園藝協會にては需

行つて各家庭の植樹も獎勵する、また植樹後の愛樹情神の萬全を期するため七月から十月にかけて植栽樹木の活着成績調査保護手入れや成果についての講評並にを成果についての講評並にを成果についての講評並に

を線 植樹 袁

の本能ではあるが、自然に 工作を施すことは案外等閉 に附され勝ちである、これ を奨勵し絶えず指導するに 非ざれば容易に行はれ難く 調展の自發的協力がなけれ があなけれ

手藝展

覽會

員會が廿二、四、五日儲

つた 世展は自力更生の一部 生展は自力更生の一部 を徹底してもらひょ と補鐵側では語つてみ

るたの端物るい趣と更

が正式に決定して一人意義 が正式に決定して一人意義 が正式に決定して一人意義 が正式に決定して一人意義 り展げられる り展げられる り展げられる

樹を植えませら、愛しませら、この美はしいモットーの下の康徽元年植樹節が我の年中行事中に華を添へてより早くも今年で第七回でより早くも今年で第七回

自然を愛することは元來人」は如上の諸效果を齎すのみは如上の諸效果を齎すのみ

を最終日とし

が」とも謂はれる が」とも謂はれる

を張化すること

総化運動の要素は先づ終 と観念を植ゑつけるにあり、終化製念は終化の實 行によつて培はれる、植 念で十年平和の綠、時も まし風薫る大濱州の山野 に王道の光を浴びて絵の 繁園を現出すべく、今年 の線化運動をして一層意 でまない

會輔人部が率先してこれが 會輔人部が率先してこれが 實踐運動として來る廿三、 四、五の三日間廢物更生の 手鶴展覽會を滿鐵消費組合 家 Æ 雨傘を求

B

る時の注意

X

とこかに焦げあとが幾つ

大多の順に加へてよくませて、ならば調味料を加へ、からなるし際にメリケンが、たらば調味料を加へ、をで、ならば調味料を加かまくかきまぜ、カりこんで混ぜます。 た後節にかけた分量のメリケン粉、ベーキングパウを別との用意が出来たらフライバンを繋し、油布巾で拭き火を弱め外皮の種をスプンで入れて雨面ををスプンで入れて雨面ををスプンで入れて雨面をとスプンで入れて雨面をフライバンに関鍵きことに中味の種をスプンで入れて下う焼き、間に中に供します。 て五六度たきますと焦げつ 0 底に盃を伏せて

やの野菜のみをそへませう に美味しいおやつを作つて に美味しいおやつを作つて

變つたお握り 立

この一人前の蛋白質一四・三瓦四七五カロリーとなるお握りの一つに胡麻鹽、一つに干海老の粉をまぶし、

みじん切の玉葱、食パン次に挽肉をボールにとり の花束

中さしい心遺ひから定休日日衣の勇士を慰問しようと 七十人店員の心盡

下さる筈です、精神力を を及ぼさず苦しみの中に を及ばさず苦しみの中に

下さ

の為に

が病情も日の丸辨 かして働けるの があるでする であるでは関してく

乾寫造機

CIGA CITES

ようと純情店員の実しい話

その機會を逃してゐたが常に て相談し合つてゐたが常に ゆ陸軍病院を訪れ心をよめ 新京の白衣の勇士も花咲く頃四月ともなつた

を女員店井口愛子さんは朗れる事になつた、この感激の香に親しみたいでせうと







包裝五〇管 慢性中毒症同類似痲痺病 適應症 一〇管

所究研學店 商邊 田 町修道區東市阪大

化醫堂天順 元造製 元賣發 社會式株

生成せられたる異狀物質の排出生成せられたる異狀物質の排出を促す、從つて常用痲痺薬の慾を促す、從つて常用痲痺薬の慾 苦痛な緩解

耐へ難き禁斷症

狀

0

滿洲各地著名樂店に販賣す

剧(大口優待

四五(新京)建國體操 10五(東京)經濟市況 20 (東京) 經濟市況 20 (東京) 經濟市況 20 (中國) 20 (

ツ樂園

(新京) 告知事項、今晚の 番組 ・ 三〇(東京) 國民歌語 ・ 一、三〇(東京) 國民歌語 ・ 一、四〇(東京) 民語めぐ り 九州の卷 り 九州の卷 り 九州の卷 の(珠京) 講演 ・ 二〇(東京) 二分間對

門は承知しない、除儀なく 節つてくる文郎左衛門に金

伏せた 伏せた

供音樂講座

一 た に と はいつの 関にか己が身 とはいつの 関にか己が身

而し當局の温情にも拘は らず再び彼女はそれから半 年も經たぬ三月の下旬今度 は窃盗罪と云ふいまはしい なければならながつたので ある

外しく生きるよりも苦し

ンデル作曲) ンデル作曲) ンデル作曲)

〇、二三(大連)歌謡曲(レコード) 一、タッキリ小唄

ク」より、ノクチュン 舞楽音楽「シヤイン 舞楽音楽「シヤイ

告知事項、今晩の

横小山唄

郁子

マニー (東・新)ニュース (東・新)ニュース (東京) 経済市況 (東京) 経済・(東京) 東京) 経済・(東京) 東京・(東京) 経済・(東京) 東京・(東京) 経済・(東京) 東京・(東京) 東京・(東京

時間 東京)子

都築武助一

四後八八

伯龍得意の

左衛門に與べられた、こを衛門に與べられた、ことした風邪から黄が、ふとした風邪から黄の客となつた、その腐数

(四)樂譜の讀み方 大、二〇(東京)コドモの 新聞 最近のアメリカを語る 小濱 繁

(連) はの頃佐護の(海) はの頃佐護の(海) はの頃佐護の(法) 足に不足を生たので無宿無頼の徒は悉く召捕りになつて佐護へ送

能得意の一席 四人盲目文治、鼻太、多 して逃げやうとしたが旅 要もなく犬伏の次郎左衛門に現はれて金銭を强 門宅に現はれて金銭を强 所名であつたので留守番の 等であつたので留守番の

妖刀は次郎左衛門にたい 享保八年五月五日夜半去 に血の雨をふらすと言っ

五〇(新京) カレン・

画の(東京)経済市況 ・ 三五、奉大)経済市況 ・ 三五、奉大)経済市況 ・ 三五、奉大)経済市況 ・ 三五、奉大)経済市況 ・ 三五、奉大)経済市況 ・ 三五、奉大)経済市況 ・ 三五、奉大)経済市況

(日曜金)

記者と林氏の演藝問答

中国 新映畫界は現在や 作品を贈つてあるに過ぎませんがやつと此んな風でや つことが出来ました今年か つことが出来ました今年か

以下林氏との一間一答 「演奏會社に全輻の支持 「演奏會社に全幅の支持 が吉木の爆笑陣を續々と が吉木の爆笑陣を續々と 大陸へ送りますよ是非一 たので日本側松竹、東賓 たので日本側松竹、東賓 たので日本側松竹、東賓 たので日本側松竹、東賓

ではないのですが、創立ではないのですが、創立ませんよ」「吉本と日活ませんよ」「吉本と日活ませんよ」「吉本と日活ませんよ」「吉本と日活ませんよ」「吉本とはどうひますが、東賓とはどうとは提携したのですからにも提携したのですからといざこざはありません。

カプロデューサー李の時に職る朝鮮於電界院

界にも近々私の計

することが出来る ・ 「福地萬里」 ・ 「福地萬里」

四十二年 (日本) は、 一年 (日本) は、 日本 (日本)

女だけ

0

氣持,

富興は本社第二回映畫批評

「接業對」のブラン柱側と話をしてある。

を御贈りすることが出來る と思ひますが 日本映畫とも満映とも之 から盆す密接な関係の下 から盆す密接な関係の下

らは

の部隊

**吉本** 林弘高氏來京

# 便藝協會誕生前に 慌 畫 或 都 去

とは私のブランですが夏 を撮らうかと思つてみます」「東賓と日活で願入喜多もの が敵よ濃厚になつて行く がでありませんか」

ばかりである。

谷竹次郎)

(小林一三)

映畫產業

0

B

で一萬圓

推進力

器げ、邦樂座の最高記録たて、遂に日計九千八百圓を に絕好の映畫日和に媚られ に組好の映畫日本に媚られ

情勢調べ 滿支映畫界

は今度の観察旅行

同盟柴野氏談

旅する人

R

元全に丸の内を脛倒し 打破り「蛇姫線」と並

順子

[9]



眞は左より劉桂仙、林、李創用、根岸夫氏の滿支映畫界視察の爲め新京を訪 昨年春頃より具體的なの設立の必要を叫ばれ

> 日本二 來現地の生々

2

ス映畫社

0

顔觸

目的と云へば滿洲では漸生電影で動物では中華電影や映、支那では中華電影や映、支那では中華電影や映、支那では中華電影や映、支那では中華電影や映、支那では中華電影や映、支那では中華電影や映、支那では中華電影や

た演藝協會がその誕生 た演藝協會がその誕生 編成等々多くの波瀾を

用、根岸の諸氏】 ・ は五月上旬と傳へられてるる折柄、吉本興行である折柄、吉本興行では上旬で強べた十六日では上旬で強べた十六日では上旬でで強率、満映幹では上りて強率、満映幹では上りて強率、満映幹では一十七日でを遂げ十七日でを送げ十七日である。 ・ 根岸の諸氏】 機してゐたと同じ位日活 勿論東賓との關係も今ま でとは變りありません、 電を凝る筈ですが具體的 まな凝る筈ですが具體的 でありません、 田氏と林氏は車に乗る、根 開氏と林氏は車に乗る、根 に被である、斯くして此 である、斯くして此 である、斯くして此 に総での準備なり意よ今 は唯演憲協會は輝やかしい 新重

文部、内務兩省から設立が 整社の設立を決定、十五日 を社園法人日本ニュース映 き社園法人日本ニュース映

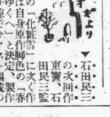
向つて出設する等慌し

い映畫人の去來を見た

瞬頭で偶然會ふ

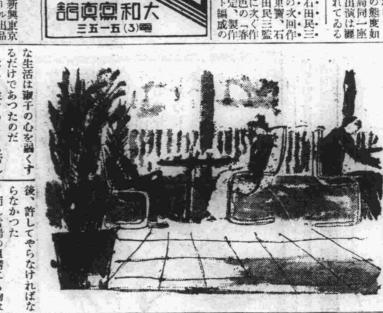
い酸況を逸早く再現して銃後の視覺に訴へ國民大衆の後の視覺に訴へ國民大衆の一躍衛の人氣物となつたニュース映畫はこれまで朝日 20世によって製作提供されてきたが、右四社では先頃

正満二ヶ年の約束で松竹から東晋へ借りられて行つた形を五月一杯で切れるので、その後去就についてはいろろ、東寶と再契約の話が持たって東寶察事務とエノケン側模本学吉支配人との間に向ふ一ヶ年延長のことが決定、日下伊豆方面に「響から、東野と再契約の話が持た。日下伊豆方面に「響かった」という。









一、最終の所持人

、支拂擔高者

振出人新聞

が、 が、 が、 が、 が、 が、 でも、 が、 でも、 が、 でも、 が、 でも、 が、 でも、 が、 できる、表示 でいる。表示 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。

一、最終の所持人 ・ 一、要 取 人

一、支拂擔當者

71 離京を待

である、年移り日難の中ではオカッパからはオカッパからはオカッパからである、年移り日難の中ではオカッパからである、年移り日難の中ではオカッパからである、年移り日難の中ではオカッパからはオカッパからはオカッパからはオカッパからはオカッパからはオカッパからはオカッパからはカッパからはカーとしても成長したが、 か を を を を を を を なれた、 都會の 対は の 許を 等れた、 都會の 対は の に る 古屋の 級母

本のではなかった、何は出た、本との強いでもよい年頃の可憐な子が、かんだらうであるとはよそ目では一なんであるといが、あんだ話を見せている。ことはよそ目では一なんだらうであるといが、あれではなるとのであるとのである。何時ではなかった、別のであるとのである。何時ではなかった、別のであるとのである。何時ではなかった、別の歌を楽かいなを見せてひることである。何時に対してボールルーム子であった。知学を中の震まやかさを見せてひることである。何時に対してボールルーム子であった。如子も自由で薬やかな新がないが、あれであた。生き方をしてあるだけに淑のである。たりしてボールルーム子であった。とする激しい心と心の相対は、に絶劉不許可の方針であった。ないんだらうであった。とする激しい心と心の相対は、に絶劉不許可の方針であった。とする激しい心と心の相対は、に絶劉不許可の方針であった。ないとする激しい心と心の相対は、に絶劉不許可の方針であった。方には感傷に負けまい、可願は提出されたが當局でる方があった。

で働かせて貰へなければも 見元照會が厳重なので此處

りません、と泣きつかれて

第十五號公示 三院 一、最終の所持人 、支拂擔當者

(黄)第十三號公示

第十一

號年

株式會社滿洲丸大洋紙店

審判官京

東京 山浦 洪 重

康德七年三月十八日

上、全勢和縣城內編順街北滿洋行 在期日迄に屆出を爲さざるときはその無效を宣告する。とあるべし 意とあるべし 意とあるべし 一、類 面 賣萬五千圓也 一、振 出 地 滿洲中央銀行總行營業處 一、振 出 人 同 一、振 出 人 同 一、振 出 人 同 一、振 出 人 同 一、張 出 人 同 一、近 出 人 同 一、近 出 人 同 一、近 出 人 同 一、第一、第一、第一、第一、第一次,第一次名義人一、第一次名義人 金 額 名 義 人

新京特別市通化路三〇二ノ一六 新京特別市通化路三〇二ノ一六 左記證券の所持人は康徳七年十月三十一日午前十時 左記證券の所持人は康徳七年十月三十一日午前十時 左記證券の所持人は康徳七年十月三十一日午前十時 左記證券の表示(重要なる部分)

(實)第十七號公 示催

告

ニユウシンキョウ

て同道して大伏に行き次郎の時昨日は胡麻の蠅とばか 時時 横げました、この音を基礎と

しめ金を奪はうとした、こ

之等の中には司法畑の岩 那氏、體育部門の雄多外氏 悪務新聞伊田氏等々あるが 是等の中の大物は何と言つ ても織田秀吉氏であるがら

、本證条作成年月日 昭和十四年十一月二十七日 、本證条作成年月日 昭和十四年十一月二十七日 、養證取扱解所名 本庄縣 、 強 居 名 日本通運株式會社 加盟店(丸 ン) 國際連聽會社支店 、本證条發行者 高崎線本庄縣前 日本通運株式會社 加盟店(丸 ン) 國際連聽會社支店 取締役社長 持田善太郎

支拂擔當者

**禁一郎** 

0

混亂

乗ひやまどひに満ちた思想 に、沼の中で泳いでゐるや ければならない。何と言ふ ければならない。何と言ふ

生きてゐる。青春は私にと
たゝ文學を信じようとして
たゝ文學を信じようとして

特はれ、い

主人は一回五畿づつ最

る情熱に過

年も、時代そのものの遊面 より遅れることは出來ない それは運命とか、宿命とか で片づけらるべき問題では ない。

大さにたい頭を垂れて、無 とする青年達はそれなりにないだらうか。 とする青年達はそれなりにないだらうか。 とする青年達はそれなりに幸 とずる青年達はそれなりに幸 とずる青年達はそれなりに幸 とずる青年達はそれなりに幸 とずる青年達はそれなりに幸 とずる青年達はそれなりに幸 とずる一大人には私のやうに とずる中年を得ることが まるでガみな興行師が一寸 に いっちん ちゅうと 容易にして創りあ と ことが ちゅうと ないである。

は既に悲劇であらう。さうした思考はくだらぬことで もとし、或は宗教にすがら うとし、或は宗教にすがら うとしてゐる。あたかも溺 うとしてゐる。あたかも溺 を役者のごとく演じてゐる のである。このおどけた芝 居の効果について、フッと おへる青年があれば、それ は既に悲劇であらう。さう した思考はくだらぬことで

人間の書いたり、喋つたりする言葉は常識であるか 関偉大なドグマに過ぎない。 腰

天才 はコ

A

一月號)

(日

京劇(支那舊劇)の

小沿革

て來た。松野と純子は並んで腰かけ、坂田は馬車の横に立つ事にした。隧道の街は中々喧騒である。人通りのない方に馬車は走つて行

三、四喜班金子仔 双沙河(魏小生) 全干仔 双沙河(魏小生) 上壽先 闲曹(趙立郎) 采石磯(徐達) 縣南灣(李密) 黑貴喜 探母(公主)

吉利

內臟

院 医 利 吉 編曲は帰原東新大・地路大町4番中中 春大四三三(3)章

整形

に思へたからど

は考へる風をしたが

株大藤 陽平關(曹操) 東林宴(包文正) 瓊林宴(包文正) 瓊林宴(包文正) 永三喜 紅鸞諄(花子頭) 朱三喜 紅鸞諄(花子頭) 朱三喜 探母(孟金榜) 泉 林 探母(孟金榜) 泉 林 探母(公主) 朱三喜 探母(孟金榜)

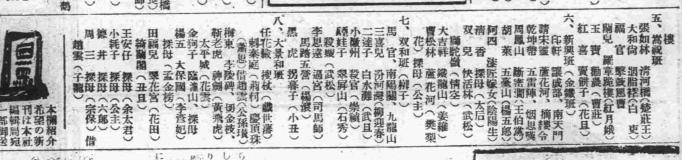
流石に暗くなつた街は寒 人は言ひ合せたやりに憩を 見合せた。松野は純子の三 見合せた。松野は純子の三 見合せた。松野は純子の三 と出會ふために版やかな通 りにも松野の歸りが遅いの りにも松野の歸りが遅いの りにも松野の歸りが遅いの りたものを形づくり歩き出し、松野 を出會ふために版やかな通 かへ出た。街の兩側に立ち かんで居る鈴陽燈には悉く がんで居る鈴陽燈には悉く があるのを形づくつて居 があるのを形づくつて居 

に尠からず動搖を覺えた。 坂田は自分の云つた言葉 すがね」 ひますの……戀愛、友情…と云ふ言葉が浮んだ。すると彼等は現在戀愛して居るのだららか、それにしてはものがなければならない。ものがなければならない。ものがなければならない。ものがなければならない。ものがなければならない。なって行った。 るのだが、どうした事か默として一言も發しない。 を眺めてみた。そして何の と眺めてみた。そして何の と眺めてみた。そして何の と眺めてみた。そして何の と眺めてみた。そして何の と眺めてみた。そして何の と眺めてみた。そして何の といまりのない二人の姿をそつ といますのないかと想像し た。 平凡な結婚ほど美しい ものはないとも思つた。 坂 田がさら考へた時に彼等は 観を見合せ、軽い笑ひを交 した。 坂田の心の中にさつ き純子が眩いた私もさら思

のない方に馬車は走つて行 居る 金具 の冷た さにだん だん心の中が東つて下 つも遠慮なく語り合つて足 りだつた。純子と松野はい だん心の中が凍つて行くや 

全 余、大姚曹三 馬范胖潘 程 三春金二喜雄龜老四双德讓長 

松 林 池州城(龍母) 全 見 採母(六郎) 丁三 打金磚(漢光武) 才 見 叫關(羅成) 三 和春 田龍閣(王寶川) 四、和春 田龍閣(王寶川)



平常と異つて



十三人代が、一二次の間に死亡。

幼見では、来源な果物や

たとつて、

特に、人工業業によるお子さ

主な原因は消化不

良

あると言ふ、誠に襲かはしい

そして存の様な場合のに比な客

のる消化不畏なのです

時には職性や機楽を行ぶこともあ

期、機便、職種便などで、

食道梁 青葉

生

Ľ

ニユウシンキョウ 電話(名) 8668

電話③二九四二番

御家庭の福音

ない。この作はすつかり以前と面貌を 異にしてゐなと思ふ。 若い頃を順調に過し、晩年になつてすつかり 定、東京郊外らしいその一家の一時代の様がよく描 で、東京郊外らしいその一家の一時代の様がよく描 である。 思ふにそれは描きやすい題材だからであら。身 思ふにそれは描きやすい題材だからであられた祖祖 のだ。だが、これを大陸に持つて來る場合はどうだ らう。今の日本人が日本の家族について書く場合と を今の満系が満洲の家族について書く場合とは迄つて で、また訴へ易い のだ。だが、これを大陸に持つて來る場合はどうだ のだったがのよるんだから、書き易く、また訴へ易い のだ。またがつてその意義、その反響も當然 違つて來るんだと思ふのである。力作ながら、新雲 連にふさはしいものぢゃない! (御垣衛士) 世ぶ。この作はすつかり以前と面貌を の作はすっかり以前と面貌を の作はすっかり以前と面貌を の作はすっかり以前と面貌を の作はすっかり以前と面貌を ののにした。 ののにし。

るますので容臓の高濃が増すか

て、母子ともに生命を無はれてなく、大重の時に突然ひきつ 、 画館や政策がしたりするほか 要に浮鷹が出来た

器の近く、骨とか響とか、一

のは、一體に母

類に弾道が出来た

他何に認るべきものであるかは

にふえ、熱が続くなつた時は、病

引幼児にあって、便の回動が急

によっても恍然とす

酒 が上述べました際に、低級中に もあつて、そのために悪風が一層 ひどくなる事もあります。 は 他級いたします なりますと、 他事も手につかず身體 を支へる無力さへなく を支へる無力さへなく また軽燥中は、運動不足から、と言い環な危険もあるのです。 食慾が衰へ 胃膓が衰弱して

すぎ、牛乳やミルタの薄めたの

乳兒

因は主におれの飲み

とは何であらう。 は知らない。たい知らうと は知らない。たい知らうと

と私

たもの (新京豊樂路一二 大、満洲法律時報社、二 角) 國民學校家への註文を特報 小學國語輸本の檢討と國 小學國語教本の檢討と國 、政語文化研究所、八 一、以下、(四月號) 小學國語教本の檢討と國 、政語文化研究所、八 一、以下、(四月號) 、政語文化研究所、八 一、以下、(四月號) 、政語文化研究所、八 一、以下、(四月號) 、政語文化研究所、八 一、以下、(四月號)

である感響さんが 表はし得ない程の

が額になつてしまつてゐる 情にあやつられ、自然、暗 の間にか、近代の穢れた表 の間にか、近代の穢れた表

疑惑、精疑、懐疑あちゆるら出發してゐるのである。

い。から云へば或はキリスい。から云へば或はキリスト教徒や佛教徒の青年達が 実迦な、私達は教會を持つ てゐる、寺院を持つてゐる と必ずや抗議するであらう しかし私はさらした青年達

佐

悪 素 阻,强 人一倍苦した健な身が

ものは私の筆では

主人から大笑ひされる 思い位で、 作で の独居にとつて大切な設置をおう ら母乳を、幼児なら置湯からお で、肝臓や動きでも残されて、一 とんな状態になった時にはこ 乳見でも幼見でも にし、そして乳児な 海特洛根 ふ乞を書 元養發輸州滿 舖 本 業 若 聯番七十可學信天奉 蓋六七九四**8**局本新城

敗々に普通食にして行くと解時に

の制限を最

の附着せる機械器具の御ぎの物質の錆付 用として經濟的經便な!!

奉大天連



丈夫なお子さんを得るには 姙娠中の母體の榮養が第一

姙娠中はもとより お産がすんでから

りして、母親にも除兄にも歌犬なしたり、歌響に権つたり、お腹をに嫌した

濃斑城しますと、血板の循環

こもに健全であるため

我國の乳幼兒死亡率は

三等國並み

で

の業者が不足することにあるので起る情気の脱版は、主として身體 には、骨軽機能の強化と乗業状態

変用酵性精苦素(わかもと)の内で、変配に、変化では、臓用出来るのは、寒節に、寒節にいく寒節にいく寒節にい 岩素へわかると)には、青藤で青一が出來る師であります。 健康を収録し、胎児の動

が含まれてをりますので、 77の中に 若楽へわ

だが之を服用されるは、から、だ 用されるは、消

総核等の建防と治療に、好い抵抗力が充實しますから、履 を防ぎ機内の果養が品まる結果



結婚 保險教育

の法用は

太陽と遊ぶお子様は達者です 新 設二 ス

三輪 百

春

子供乘物大會

**眼鏡賣場** 

ドコヨリモ

高

電③三六

# (H M T)

店具動運山西接後

店理代京新店具運動澤玉

店約特店具動運濃津美

六四四三③話電

優勝チーム並に 賞募集規定

# 社聞新日日京新催主

ーバンメミムーチ

店支行洋村木

六三通央中京新 六四五二·六四三三 ②電

電話代表③六六一

五月 人形賣出中

現公 州賣株 買式 袁

話 京 ③ 中 六二 央 商 通 一三六四 五九

街ヤイダ



是非「甘栗」を とクニックのお友に 新京名物 電話③二七七八番 座

國際的大カフェー

電話③五六二一番 袁

春のツーボス

春の飾服

品洋の本平

一七四②表代電

御梁菓 ヤ電用シ子 豆豆 名

コ、進物福 Л 品餅 +



寫真台紙製造

蓄音器·寫真機 森洋行新京支店 電③二六三五·二六三七 新京

取 機式 株式會社 土 満洲にて定評ある實株問屋 株式會社出了

電話 ② 六三五三番 新京朝日 通八三 新京 朝日 通八三 號

スプリング・シーズン

漫歩の折に早非 新裝成れる

銀座茶苑

サロンミユージツクとジャズ

新京銀座

銀座茶苑

TEL 3 2 3 4 6

燒 石 番〇〇七六③電 前座春長

らなきず牛

番八三三六③電 町笠三京新

元氣を 冠目指して 衛講

習會

取締りが要望されてゐる 取締りが要望されてゐる

等である、講習會日程は九 時會館に於ける防空展覽會 を見學、十日から講習を開 始し一部は十八日まで、二部は十 新は十五日まで、三部は十 二日まで總務廳講堂、 関防

る、とこ でも入手 は数日前

全國防衛調習會は五 今次購習會は前二 今次購習會は五

幹指導者たらしめ、他方警者をして真に國民防衛の基

を開講

の飛躍向上を聞るこ

國都に於ける勤勞青少年の 本一段と重要視せられ唯一 来一段と重要視せられ唯一 を放果を收めつゝある、 に於ては既に義務制を實施 が大では既に義務制を實施

自覺と相俟つて逐年生徒数を増し現在千五百餘名を数 へ、さらに新學年を迎へて 日々増加の一途を辿り早く ・教室不足難を訴へつゝあ る喜ぶべき現象を示すに至 つた

個 本バ

らぬ!牧

の闇

買

難の的とな



# b

北村氏のウン落に聴き入っ た同氏は廿日まで新京に滯 一在、吉林ダム等を見學後北 宗羅津經由歸國の豫定で、 宗羅津經由歸國の豫定で、

参加すべく中央本部員約七十名が南嶺附近に於て橋本本部長の巡視のもとに作業を行ふことゝなつた線の王道滿洲國を現出せんとする「植樹節」第二日……協和會中央本部ではこの尊い汗の綠化動勢奉仕に

一動員

植 樹 運 動

第一

所徐警長が發見逮捕

決つた

意義ある催に

てゐた四道街署新市場派出 一滿人を管内警邏に當つ 下側)を乗り逃げせんとし

取調べを行つた結果河北 なたことを自白した

らの協力が欲しい、即ち 再三に亘る種痘警促にも を動あり、又患者の早期 後見とゝもに當局へ迅速 が認ましい、なほ な心際あばた面になりた なない人々は速かに種痘 されたい

年齢十六歳より二十歳次在御希望の方は午前中海水店を充ふす其他面談

年齢十六歳より二十歳迄の方

ドイツにも植物部に似た 新の週間があつて年一度 がで困つてるる。 が変している。 が変してはれてみる、 が変してはれてみる。 が変している。 が変している。 が変している。 が変には全國各地としてという。 は他している。 が変には全國各地としてという。 は他している。 が生宅には必ずには、 が生宅には必ずには、 が生宅には必ずには、 が生宅には必ずには、 が生宅には必ずには、 が生宅には必ずには、 が生宅には必ずには、 がまたいまか。 はいる。 がまたいまた。 がまたいまた。 はいる。 がまたいまた。 はいる。 がまたいまた。 はいる。 はいる。 がまたいまた。 がまたいまた。 はいる。 がまたいまた。 はいる。 はい。 はいる。 と

乗り逃げ捕る 十八日午後一時頃新市場新 十八日午後一時頃新市場新

化協會主事は語る る二月協和會東京事務所 を通じて協會へ申込みが を通じて協會へ申込みが 麻袋から綿布

奥亜文化運動の一翼として 文展彫塑有志作家の快心作 品五十餘點を一堂に集める 「興亜文化運動展」は六月 関都において開催されるこ とゝなつたが、杉村満日文

運動展に文化協會語る たの皆展のの表かてと來祝

經濟警察で官配属 業で行とので全満各地に 業を了したので全満各地に 業を了したので全満各地に 業を了したので全満各地に 業を了したので全満各地に 業を了したので全満各地に で、首都警察應配

東京電報通信社支局市内目抜の場所 但心性室無し本人直接面談の事 仲介者は御断り本人直接面談の事 仲介者は御断り

自動車用品

九三七年フオード二順積 目下使用中

入院隨時

老松

電③ 五七八九番

ラ

で同工場 執事 張林園(三を行つたところ意外にも純を行つたところ意外にも純いまめ込んであるの 學校教授團留日學生在籍

歴診致します

産

藤本ミツノ

田島醫院

製炭大鶴四一九 院長 田

2 三六つ七

保安主任曹警佐が同店内に一件と日午後四時頃西二道街

買溜めの満商摘發

招店の國務種臣時一在夜民 宴にの大慶々並か行籍來生 に於ち學を懇にら十校京部 女店員募集
「日本内地人にして高等小學校卒、一、日本内地人にして高等小學校卒、業以上の方 業以上の方 業以上の方 、御來店下さい 新京中央通り四八

を訊問同品の出所を追

京挨拶に本社を訪れた日本本を訪れた人子本と日本を表示という。 本学校不計も四月末日限り閉院致するとに相成候に就ては従來當院に は不適合の方等有之候は、至急御來院被下度此段及御通知候 早川 歯 科 醫 院 早川 歯 科 醫 院

目科業營 表床替

式

新京曜町三丁目十八番地 兒玉疊商店 電話3 二二九〇巻

迅速・ 越荷造 **川寧安格**『選



# 滯京中の内務省北村技師談 教育界の强い叫びであるる教育界の强い叫びであるところなく青少年の丸のにじむ努力も原傭を等をして就職に待遇に終る矛盾した實情にありまる矛盾した實情にありまる。

學は勸誘するが 質社會の門

に勉學の利便を與へるやらよりよき理解によつて生徒 れてゐる

主並に一般社會のよりよ生徒の自覺に加へて履傭生徒の自覺に加へて履傭

本紀元二千六百年慶祝國内 でみたが、十八日の委員會 で決定、近く實行に移す段 で決定、近く實行に移す段 二縣、旗を中心に巡回映

年慶祝国國內宣傳安

柔成る

張方に置いてあつたと同 でなった置いてあったと同 でなった。 が判断、時を移さず同家 が判断、時を移さず同家 が判断、時を移さず同家 が判断、時を移さず同家

不通じ趣旨数

徹底

電響 電響 電響 では、かけるほか近く標語でいけるほか近く標語でかけるほか近く標語では、 では、か近く標語では、 では、 はな送するが に放送するが に放送するが に放送するが 馬して「紀元二千六百年國 民率祝歌」を滿語に飜譯し てレコードに吹き込み、全

市民鑑球製決定第三回新京市民鑑球製決定 東内から愛見本署に押收すると共に關係者一同の 取調べに當つてあるが をれに依つて更に奉天、哈 商人の不正が明るみに驟け 出されるのではないかと見 られてゐる【寫眞は押收さ れた資滯綿布】

三の自邸で逝去、享年六十三の自邸で逝去、享年六十日午前四時歳龍一氏は十七日午前四時歳龍一氏代議士田田邊熊一元代議士田田

本の で心臓麻痺で急逝した、享 で心臓麻痺で急逝した、享 で心臓麻痺で急逝した、 で心臓麻痺で急逝した。 で心臓麻痺で急逝した。 をいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい

専邸東は務東

五六(稻荷胂社路)

ものだが、痘狀は誰が見て に多敷赤い遊勘が吹き出し てゐた き出物位に考へてゐたも で發病したのをたよの吹 で發病したのをたよの吹 で發病したのをたよの吹 で発病したのをたよの吹 はないものでせらかと、 たではないものでせらかと、 たではないものでせらかと、 を一層細めて、そりやある を一層細めて、そりやある。 大大いにある、人間先づ

哈爾濱から戦

客を満載

痘

都玄願に隔離消毒騒ぎ

三時十分症禍に戦く旅客 三時十分症禍に戦く旅客 を満載した二〇列車が 着するや直に三等蹇臺車 を四ま14に移し同所か ら患者千葉器山武郡士氣 「四五市内興安大路」 「八鴻池組満洲出張所勤

と攝取す

防疫庫が注意 動物防疫機關では左の如く 市内に散設的ながらも天 大つて十名(十八日分を 含む)を敷へ市民に多大 の脅威を與べてゐるが、 に多大

經路は

き・天・け・

一品度七

皆樣 へ急告!!

〇 展品を有利に 郷品を 有利に 〇各種修理 を見合せ。非常時下節約廢品利用の叫ばれる今日出來る限り新品購入非常時下節約廢品利用の叫ばれる今日出來る限り新品購入 仕立直し・ 御使用の爲めには大人服より立直し・型直と裏返し 子

らひ致します何卒御引立御用命の程を懇願致します御一報次第早速參上短期間にて出來る限り皆樣へ御便宜をお計當店が誇る優秀技術を有する內地人外交職工多數に依つて電話 新京興運路 專門店

花柳病科 產婦人科 ▲優勝團體の分

(1)優勝チーム並に 個人最優秀打者 懸賞募集規 定

## バンメピムーチ

(可認物便郵種三第)

社聞新日

番一一〇五② 表代話電

新

木

別館(電話② | 八一五番) 一五四三番) ル



肛 花 柳

電話②五六一六番 新京ダイヤ街老松町

版·寫眞版 北 澤 製

電話③四一三四

書 御-は へ店當非是

松 店

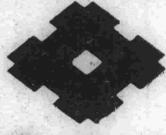
四五五五旬話電

店具動運山西接後

3 投

四月二十日を以て締切る、

京



新

滿洲證券取引所取引員

振興洋行新京支店 零話 ③ 三三 新京朝日 **h**-七〇八四 り八

春 向 力男 ツダーシャツ 電話③三六六七番入 船 町 二 丁 目 シ商店

風が邪ぜ 淋病にゴノレー に大陸 風 藥

3 六四三五番 局

葉

電話③二三〇五

號五〇一路發新京新

夕沼菅

番三五四四 . 二五四四 . 話電